

家型埴輪

いえがたはにわ

市指定

所在地：大山新



北野金倉山の山麓から円筒埴輪とともに出土した形象埴輪で、形状から家型埴輪と見られる。居住部分に相当する下半部を欠損しており、屋根部分のみが残ったもので、市内では家型埴輪の出土類例がほとんどなく、貴重な資料である。